

Soliton DNS Guard

2025年4月3日

Soliton DNS Guard 2025年4月アップデートのご案内

本バージョンアップの主な追加機能・変更機能は以下の通りです。詳細につきましては、「Soliton Cloud Service Login Portal」ログイン後に表示される「各種資料」に掲載のドキュメントをご参照ください。

■新機能

1) Chromebook の全通信をフィルタリング(新方式のリリース)

Google 社によって 2025 年 6 月に実施される予定の Chrome Manifest V2 の廃止に備え、新方式のエージェントをリリースいたします。

従来、Chrome ブラウザ通信のみがフィルタ対象でしたが、新方式では Chrome ブラウザ以外のアプリ経由のインターネットアクセスも保護対象となります。これによって、アプリ内広告からのフィッシングサイトへの誘導なども防止可能となります。

2) 長期ログ保存オプション(Education 向け有償オプション)

過去最大 5 年間分の DNS クエリログ(旧デバイスレポート)をご提供する有償オプション「長期ログ保存オプション」のご提供を開始します。

過去に遡り調査する際に必要となるログを長期にわたってクラウドの管理コンソール側に保持できることで、運用負担も大幅に軽減できるようになります。

■変更・改善項目

● マスターイメージによるキットニングへの対応

Windows 版 Soliton DNS Guard Agent で、sysprep などを使用してインストールイメージを作成する際、インストールと同時にサービスを起動しないオプションを追加しました。

● サマリーダウンロード、デバイスレポートの名称変更

サマリーダウンロードは「サマリーレポート」、デバイスレポートは「DNS クエリログ」に名称を変更しました。

● レポート作成速度の改善

レポート処理を改善することで、作成時間が短縮されました。

その他の詳細は、新バージョン紹介資料(※1)をご参照ください。

Soliton DNS Guard

※1 新バージョン紹介資料

新機能の詳細やその他の変更点などは、サービスポータル「Documents(各種資料)」-「102.新機能紹介」に掲載している「SDG_V1.4.2 紹介資料_Rev006-2503.pdf」をご参照ください。

■エージェントのバージョンアップ方法

● Chromebook ご利用の方

新バージョンリリース後、【2025年6月まで】に新方式への切り替えをお願いいたします。

新方式移行手順は、サービスポータル「Documents(各種資料)」-「101.各種手順書(スタートアップガイドなど)」に掲載の「SDG_ChromeAgentDeploy_Rev017-2503.pdf」をご参照ください。

なお、新方式で利用する Chrome Extension は、従来とは異なるものを新たにリリースいたします。

● Chromebook 以外のエージェントをご利用の方

【2025年9月末まで】にエージェントのバージョンアップをお願いします。

上記「SDG_V1.4.2 紹介資料_Rev006-2503.pdf」を参考に、まずはご利用のエージェントバージョンの確認から実施ください。

各 OS でのエージェントバージョンアップ手順は、サービスポータル「Documents(各種資料)」-「101.各種手順書(スタートアップガイドなど)」に掲載している OS ごとの手順書をご参照ください。

以上